

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	学校施設課長 濱本 正行
教育-14 学校安全対策事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 学校施設課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

1 事業の目的

対象	学校施設等
意図	良好な学校施設の管理を行うため。
効果	児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

2 平成27年度に実施した事業の概要

小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。 学校施設に係る機械警備委託事務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	11,501人		11,526人		11,451人			
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	34,152	38,093		当初予算(千円)	39,241		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	34,152	38,093		一般財源	39,241		
事業運営	人員配置数	0.1	0.1		人員配置数	0.1		
	人件費(千円)	743	750		人件費(千円)	758		
	総事業費(千円)	34,895	38,843		総事業費(千円)	39,999		
	市民1人当りの経費(円)	197	219		市民1人当りの経費(円)	226		
	対象者1人当りの経費(円)	3,034	3,370		対象者1人当りの経費(円)	3,493		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	学校の安全対策は重要であり、現状維持とする。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	児童生徒及び教職員を巻き込む凶悪事件が多発する中で、県下他市町村に先駆けて、小学校への警備員配置は抑止効果の面で非常に有効な手段であるため、保護者及び教職員から評価を得ており、今後も引き続き事業を実施していきたい。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	効率的な警備体制及び学校敷地外(通学路等)の安全対策の検討。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	小学校警備員事業のあり方について、小学校校長会において協議したところ、警備員を配置した現在の方法で実施することが望ましいとの意見を頂き、また、保護者からも事業の継続を強く要望されていることから、これまでどおり実施していくこととした。学校敷地外の安全対策については、学校、警察及び関連各課と連携を密に取り、対応していくこととした。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	特になし	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方									
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---